



みどりのプレゼント会

(4月29日)

国土緑化推進委員会主催の「みどりのプレゼント会」が桂城公園で行われ、シモツケの苗木を求めて多くの市民が訪れました。会は「みどりの日」制定を記念し、緑を守り育てる心を持ってほしいと毎年行われているもので、今年で23回目。

苗木は、エリシシステム秋田㈱から二酸化炭素削減と緑化事業への協力として500本が寄贈され、集まった市民一人ひとりに手渡されました。



参加し、春の大館路を駆け抜けました。山田敬蔵さんは今年も元気に5kmを完走し、変わらぬ健脚ぶりを披露してくれました。

山田記念ロードレース大会

(4月29日)

第59回大会が、長根山陸上競技場を発着点とする市街地コースで行われました。

この大会は、昭和28年4月20日に開催された第57回ポストンマソン大会で、当時の世界新記録で優勝した当市出身の山田敬蔵さん(名誉市民)の偉業を記念し、毎年開かれています。大会には全国各地からたくさんの方々が



たくさんの声援の中、きれいにスタート!

市民陸上大会

(5月3日)

第26回大会が長根山陸上競技場で開かれ、小学生から一般まで約500人が好記録を目指し、健脚を競い合いました。

選手たちは、家族や仲間の声援を受けて精いっぱい力走。フィールド競技でも力を振り絞り新記録を目指しました。



何秒鳴けるかな?

声良鶏天覧会

(4月30日)

秋田三鶏保存会が主催する「第66回県声良鶏(こえよしどり)合わせ会」がサンクレア大館(有浦)で開かれ、13羽の鶏が鳴声を競い合いました。

会は、国指定天然記念物の声良鶏の保存と普及を目指して、毎年行われています。会場を訪れた愛好家や市民は、声良鶏の太く澄んだ「ゴツゴ、ゴーオ」という重低音の歌声に耳を澄まし聴き入っていました。



比内鶏・金八鶏展覧会

(5月4日)

秋田三鶏保存会が主催する「秋田県比内鶏・金八鶏展覧会」が市民体育館で開かれ、会員が自慢の鶏の容姿の美しさを競い合いました。会は、比内鶏・金八鶏の保存と普及を目指して

開かれているもので、審査員が羽などの色や形、尾羽の太さや角度などを入念に審査。会場を訪れた市民は、審査の様子や普段見られない鶏たちを、興味深く観察していました。

野鳥観察会

(5月8日)

第8回野鳥観察会が田代いきいきふれあいセンターサンピアで開かれ、新緑の中で野鳥観察を楽しみました。この日はあいにくの

小雨模様でしたが、子どもからお年寄りまで15人が参加し、双眼鏡を手には観察開始。早速カワヒワの姿を見せ、そのかわいらしい姿に参加者の笑みがこぼれました。

あ、いたいた!ほら、あそこ!

